

本書は、読んだあと大切に保管してください。

Aterm WR7850S

Aterm WR7850S ワイヤレスセット(SC)

親機のみ/ワイヤレスセット(SC)用

PA-WR7850S/B

PA-WR7850S/SC

つながりかたガイド



★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。取扱説明書 P2x~ は本商品の取扱説明書をご覧ください。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vista is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
※本商品は、Windows Vista™ Home Basic、Windows Vista™ Home Premium、Windows Vista™ BusinessおよびWindows Vista™ Ultimateの各日本語版かつ32ビット(x86)版のみに対応しています。
Mac、Macintoshは米国および他の国々で登録されたApple Computer, Inc. の商標です。
JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2005-2007. © NEC AccessTechnica.Ltd.2005-2007

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

- WR7850S
無線LANアクセスポイント
(親機)
- ACアダプタ
- WL54SC
無線LANカード
(子機)
- CD-ROM
(ユーティリティ集)
- ETHERNETケーブル
(ストレート)
- スタンド
- 保証書
- 取扱説明書 (別冊)
本商品をお使いいただく前に確認していただきたい注意事項や本商品の基本機能について記載しています。
- つなぎかたガイド (本書)

●機能詳細ガイド
ホームページにて本商品のより詳細な機能について説明しています。AtermStation (http://121ware.com/aterm/) より、「サポートデスク」-「機能詳細ガイド」を選択してください。

1 親機 WR7850Sを接続して電源を入れよう

★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。



子機*はまだ接続しないでください

子機は裏面③の「子機を接続する(ドライバのインストール)」の画面で指示があるまでパソコンに接続しないでください。先に接続した場合は、パソコンに表示されたハードウェアの追加ウィザード画面で「キャンセル」をクリックし、子機を取り外してください。

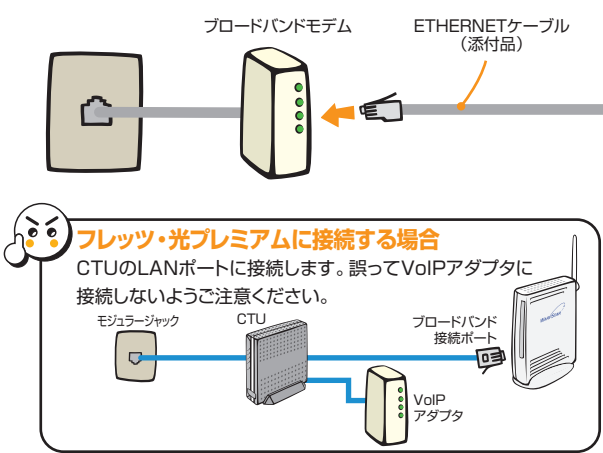
1 スタンドを取り付ける

親機を横置きでご利用になる場合
取扱説明書 P2-3



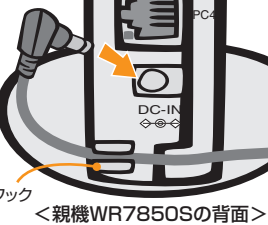
2 ブロードバンドモデムに接続する

※ブロードバンドモデムは別途ご用意ください。

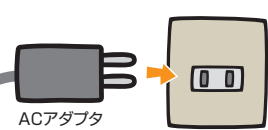


3 ACアダプタを親機に接続する

※接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。

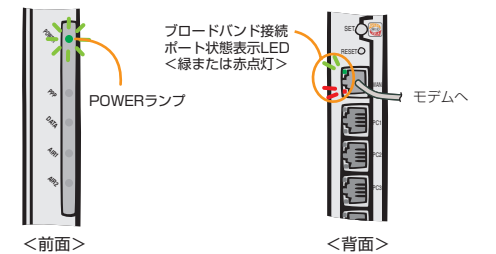


4 ACアダプタを電源コンセントに接続する



ACアダプタ(電源プラグ)は、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタ(電源プラグ)は他の製品に使用しないでください。

5 親機のPOWERランプが緑に、ブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑または赤点灯していることを確認する



緑または赤点灯しない場合は、ETHERNETケーブルの接続状態やブロードバンドモデムの電源を確認してください。取扱説明書 P2-5

2 つなぎかたを確認しよう

本商品には、次のような機器をつなぐことができます。

※無線LANは10台以下での使用を推奨します。

※接続できる子機は親機の無線動作モードにより異なります。

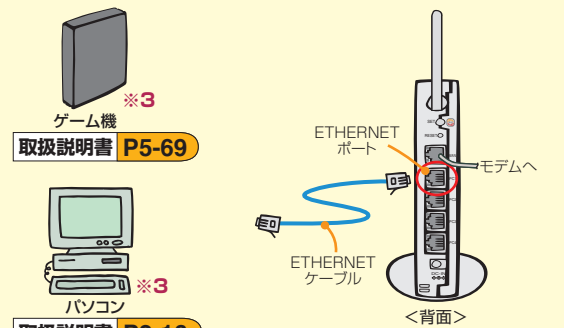
★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

- ※1 WL54SCを装着できるパソコンはWindows Vista™ およびWindows® XP/2000 Professionalのみです。WL54SC以外の子機の対応OSについては、カタログおよび各子機の取扱説明書をご覧ください。最新情報については、ホームページAtermStationをご確認ください。
- ※2 WL54AG/WL54TU/WL54TE/IEEE802.11a (J52のみ) 対応無線LAN内蔵パソコンでは、使用する周波数帯/チャンネルが異なるため、IEEE802.11aでの通信はご利用になれません。IEEE802.11g+bモードをご利用ください。従来チャンネル(J52)に対応したAtermシリーズ子機のバージョンアップ対応などの最新情報については、ホームページAtermStationをご確認ください。
- ※3 LANポート(100BASE-TX/10BASE-T)を装備していること。
- ※4 WL111C/WL111U/WL111U(W)を接続する場合、親機の無線LAN暗号化設定はWEP64bitに設定を変更する必要があります。
- ※5 WL11E2を接続する場合、親機の無線LAN暗号化設定はWEP128bit 16進に設定を変更する必要があります。
- ※6 WL130NCは、IEEE802.11g+bのみ、本商品に接続できません。

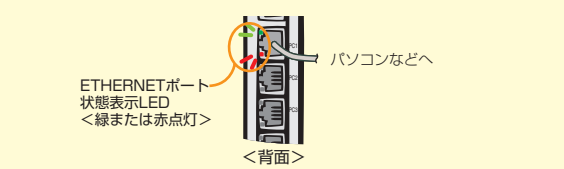
有線で接続

親機のETHERNETポートに接続する場合

① 親機の電源をいったん切り、親機のETHERNETポートとパソコンなどを接続する



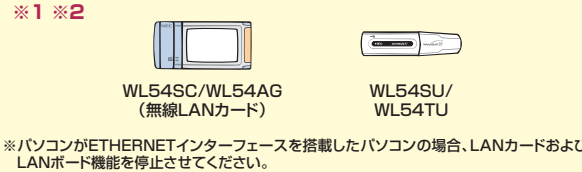
② 親機とパソコンなどの電源を入れ、ETHERNETポート状態表示LEDが緑または赤点灯していることを確認する



4へ
(増設の場合は5へ)

無線で接続

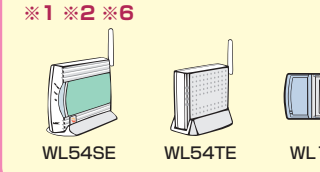
ワイヤレスセット(SC)の場合 WL54SC/WL54AG/WL54SU/WL54TUの場合



※パソコンがETHERNETインターフェースを搭載したパソコンの場合、LANカードおよびLANポート機能を停止させてください。

3へ

WL54SE/WL54TE/ WL130NCの場合

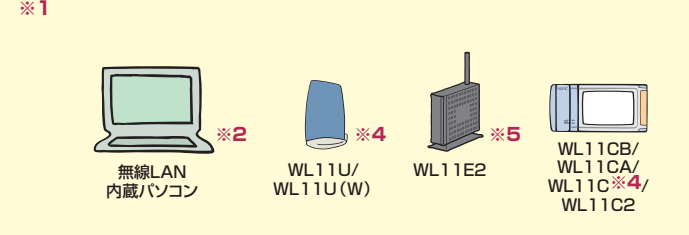


らくらく無線スタートで無線の設定をしてください。

- WL54SEの場合
→ 取扱説明書 P5-46
- WL54TEの場合
→ 本商品の機能詳細ガイドを参照してください。
- WL130NCの場合
→ WL130NCに添付の取扱説明書およびCD-ROMを使用して設定してください。

4へ
(増設の場合は5へ)

無線LAN内蔵パソコンなど他の子機から接続する場合



それぞれの子機に添付の取扱説明書を参照して親機底面に記載されている無線設定を子機側に設定してください。

取扱説明書 P5-82, 5-87, 5-93, 5-96

※これはIEEE802.11g+bモード用の初期値を表示しています。IEEE802.11aモード用のネットワーク名の初期値はWARPSTAR-XXXXXX-Aで暗号化キーは無しです。

- 子機側に、ネットワーク名(SSID)および暗号化方式(WEP:128bit)、暗号化キーの初期値を表示しています。
- ネットワーク名(SSID)、暗号化キーは、大文字と小文字、0(ゼロ)とO(オー)、8(ハチ)とB(ビー)などを間違えないように設定してください。
- 親機は出荷時に暗号化設定(WEP:128bit(英数13桁))がされています。WEP:128bitに対応していない子機や暗号化キーを英数で設定できない子機を利用する場合、親機の設定変更が必要です。
- 子機側のパソコンがWindows Vista™およびWindows® XP(Service Pack 2以降)の場合、らくらく無線スタートEXで親機との無線接続の設定を簡単に行うことができます。取扱説明書 P5-87

らくらく無線スタートEX以外の方法で無線接続の設定をする場合は、本商品に添付のCD-ROMは必要ありません。

4へ
(増設の場合は5へ)

裏面につづく

3 子機★を接続し、無線設定をしよう

子機から無線で接続する場合は、パソコンにCardBus(カードバス)準拠のPCカードスロットがあることを確認してください。*WL54SU/WL54TUの場合は、パソコンにUSB(USB2.0推奨)が装備されていることを確認します。

子機設定のユーティリティ(サテライトマネージャ)をインストールする

Windows®を起動する

添付のCD-ROM(ユーティリティ集)をCD-ROMドライブにセットする

【自動再生】画面が表示された場合は、【Menu.exeの実行】をクリックする。

クリック

Windows Vista™をご利用の場合は、ユーザーアカウント制御の画面(タスクバーに点滅表示される場合もあります。)で、【続行】をクリックする。

クリック

クリック

クリック

クリック

クリック

クリック

インストール先を変更する場合は【参照】をクリックして変更

表示されたらクリック

表示されたらクリック

クリック

READMEをよく読み、「README」画面を閉じる

インストールが完了し、サテライトマネージャが起動します。

未インストール状態のドライバが自動的にインストールされ、完了すると、通知領域(タスクトレイ)に「デバイス装着待ち」のバルーンが表示されるので、子機をパソコンに取り付けます。

※自動インストール中は次の画面が表示されます。完了するまで、しばらくお待ちください。

インストールが完了するまで操作しないでください。

Windows®XP/2000 Professionalの場合は「ドライバのインストール」の画面は表示されません。通知領域(タスクトレイ)に「サテライト(無線子機)のドライバがインストールされていません。」というバルーンが表示されたら、子機をパソコンに取り付けてください。ドライバのインストールが自動的に開始されます。

インストールが完了するまで操作しないでください。

無線設定をする(らくらく無線スタート)

*らくらく無線スタートでは音声ガイドでも設定の説明をしています。

次の画面が表示されたら、らくらくスタートボタン(SETスイッチ)を長押し(約5秒)して、POWERランプが緑点滅になったら離す

*らくらくスタートボタン(SETスイッチ)は、1分以内に押してください。

左の画面が表示されない場合は、通知領域(タスクトレイ)にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックし、[らくらく無線スタート]をクリックしてください。

失敗した場合は、POWERランプが約10秒間赤点滅します。【トラブルシューティング】取扱説明書 P6-2 を確認後、手順1の①から設定を直ししてください。

しばらく待つてPOWERランプが緑点滅が変わったら、らくらくスタートボタン(SETスイッチ)を長押し(約5秒)して、POWERランプが緑点灯になったら離す

*らくらくスタートボタン(SETスイッチ)は、30秒以内に押してください。

子機を接続したパソコン

親機

POWERランプ緑点灯

無線設定が完了すると、下記の状態になります。

無線接続ができないときは【トラブルシューティング】取扱説明書 P6-2を確認後、手順1の①から設定を直ししてください。

親機との無線設定状態は、サテライトマネージャアイコンで確認できます。

無線接続ができないときは【トラブルシューティング】取扱説明書 P6-2を確認後、手順1の①から設定を直ししてください。

これで無線設定は完了です。「4 親機にインターネット接続のための設定をしよう」に進みます。(増設の場合は5へ進みます。)

4 親機★にインターネット接続のための設定をしよう

設定前の確認

- 本商品をお使いの前にあらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませ、ブロードバンド回線が開通していることを確認してください。
- 本商品の設定に必要な情報(接続ユーザ名/接続パスワード/接続先)を契約時に入手した接続情報の書類を確認してください。
- ファイウォール、ウイルスチェックなどのソフトは、本商品の設定の前にはいったん停止してください。
- ※パソコンによっては、ファイウォール、ウイルスチェックなどのソフトがあらかじめインストールされている場合があります。停止しない(起動したまま)で本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止や設定の方法は、ソフトによって異なりますので、ソフトもしくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
- 本商品設定の際、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっていることを確認してください。取扱説明書 P1-20
- プロバイダから配布されるPPPoEなどの接続ツール(ソフトウェア)は停止しておいてください。
- WWWブラウザ(Internet Explorerなど)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。取扱説明書 P1-26
- JavaScript®を有効にする設定にしておいてください。取扱説明書 P1-27
- クイック設定Webがご利用になれるWWWブラウザについては、取扱説明書を参照してください。取扱説明書 編入-1

1 WWWブラウザを起動し、アドレスに「http://web.setup/」と入力して、クイック設定Web(らくらくWebウィザード)のページを開く

手順2の画面が表示できないときは

- ▶手順2とは違ったクイック設定Web画面が開く。
 - いったん親機を初期化してください。クイック設定WebのらくらくWebウィザード画面は親機をはずして設定する場合があります。
 - ※親機の初期化方法 取扱説明書 P6-28 初期化を行うと本商品のすべての設定が工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。
- ▶無線接続ができていない。
 - 左下「無線接続できないときは」を確認してください。

2 画面に従って管理者パスワードを決めて入力し、【設定】をクリックする

管理者パスワード記入欄

●管理者パスワードは、無線LANアクセスポイント(親機)を設定する際に必要となりますので控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができません。初期化してすべての設定をやり直してください。

3 利用している接続回線を選択し【次へ】をクリックする

*光ファイバーを利用している場合は、【FTTH回線】を選択します。

4 接続事業者と接続しているブロードバンドモデムの種類によって親機のルータ機能とPPPoE接続機能の設定を行い、【次へ】をクリックする

ブロードバンドモデムの種類がわからないときは

接続しているブロードバンドモデムにPPPランプがあり、点灯している場合は、ルータ機能を使用しないに設定して、接続を確認してみてください。

*ルータモード(ローカルルータモード)とアクセスポイントモードの使い分け、お勤めの環境については 取扱説明書 P9-7 を参照してください。

*BBIQをご利用の方は、050番号のIP電話を利用している場合はルータ機能を「使用しない(アクセスポイントモード)」に設定し、050番号以外のIP電話を利用している場合はルータ機能を「使用する(ルータモード)」に設定し、PPPoE接続機能を「使用する」に設定してください。

接続事業者(例)(敬称略)

フレッツ・ADSL Bフレッツ	ひかりOne(旧TEPCOひかり) ホーム・ファイバー comnet@MEGA EGG BBIQ※ IP電話を利用している場合	USEN(フレッツ回線以外) CATV	フレッツ・光プレミアム	ひかりOne(旧プラス) メタルプラス イー・アクセス アック・ネットワークス
-----------------	---	---------------------	-------------	---

推奨

手順5のAへ

手順5のBへ

手順5のCへ

*「PPPoE接続機能」は、手順3で選択した回線によっては表示されない場合があります。

*「PPPoE接続機能」は、手順3で選択した回線によっては表示されない場合があります。

5 表示される画面に合わせて、インターネット接続に必要な情報を入力し、【設定】をクリックする

A 接続先設定(PPPoE)の場合

B 接続先設定(ローカルルータ)の場合

C アクセスポイント設定の場合

接続しているブロードバンドモデムによって親機のIPアドレス/ネットマスクを入力してください。

(例)ルータタイプのADSLモデムのIPアドレスが「192.168.0.1」の場合 IPアドレス: 192.168.0.210 など

ADSLモデム 他機器で未使用の値

ネットマスク: 255.255.255.0

入力したIPアドレスは、こちらに記入してください。

*フレッツ・光プレミアムに接続する際は、IPアドレスを「192.168.242.210」に設定してください。

*あとからクイック設定Webのページを開くには、WWWブラウザのアドレス欄に設定したIPアドレスを入力します。

(例)http://192.168.0.210/ (http://web.setup/やデスクトップの「クイック設定Web」アイコンからは開けなくなりますのでご注意ください。)

6 [OK]をクリックする

これでインターネット接続の設定は完了です。「3 インターネットに接続しよう」に進みます。

5 インターネットに接続しよう

1 WWWブラウザ(Internet Explorerなど)のアプリケーションを起動する

2 外部のホームページを開く

(例)ホームページAtermStation: http://121ware.com/aterm/

インターネットに接続できないときは

- ▶本商品をお使いの前に、ブロードバンドモデムをパソコンや他のブロードバンドルータに接続していた場合は、いったんブロードバンドモデムの電源を切って20分ほど待ってからブロードバンドモデムの電源を入れ直すことで解決する場合があります。
- ▶親機にインターネット接続のための設定をする」の手順4で設定した親機の動作モードやユーザー名、パスワードなどが違っている場合があります。親機を初期化してもう一度、らくらくWebウィザードでの設定を行ってください。
- ※親機の初期化方法 取扱説明書 P6-28 初期化を行うと本商品のすべての設定が工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。
- それでも解決しない場合は、「トラブルシューティング」取扱説明書 P6-2 を参照してください。

これで本商品を使用してインターネットに接続するまでの設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、取扱説明書「応用編」、およびホームページに公開されている「機能詳細ガイド」を参照してください。